

Kirala

製品に関するお問い合わせ

Kirala リレーションシップセンター

受付時間 9:00～17:00

<https://www.customer-support.kirala.jp/2/index.html>



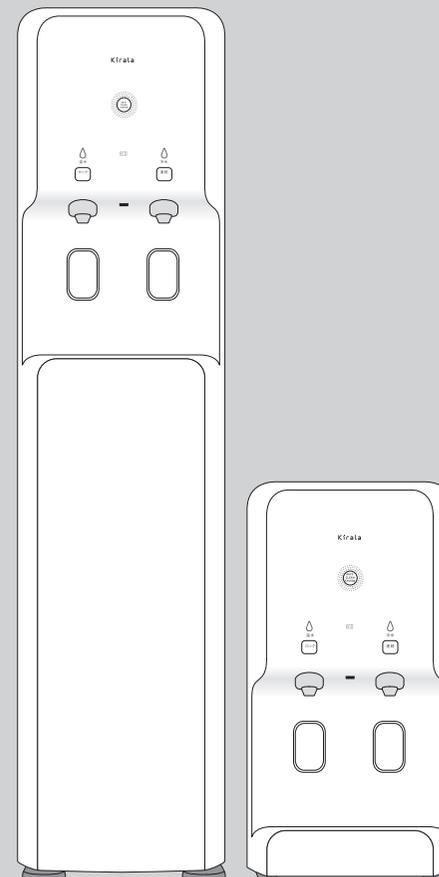
●Kirala リレーションシップセンターにおける個人情報のお取り扱い

キララは、ご相談への対応や修理、その確認などのために、お客様の個人情報やご相談内容を記録に残すことがあります。また、個人情報は適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

Kirala

Kirala Fresh Server キララフレッシュサーバー 使い方ガイド

MODEL KFS-1600L/KFS-1600
LUSSO (ルッソ)



必ずお読みください

- 安全上のご注意 2～6

使うための知識

- フレッシュサーバーの特長 7
- 各部の名称 8
- 内部構造について 9
- HPPオートクリーンシステム 10
- オート節電ECO機能 11
- フレッシュサーバーの使用法 12～13
- フィルターの交換方法 14～15
- 故障かなと思ったら 16～17
- 清掃方法と目安 18
- よくある質問(Q & A) 19
- 製品仕様 20～21

お客様の安全と正しい使い方のため、「使い方ガイド」(本書)を必ずお読みください。

Kirala

安全上のご注意

- ・誤った使い方をしたときの危害や損害の程度を区分して説明しています。
- ・人への危害や財産の損害を防ぐため、必ずお守りください。

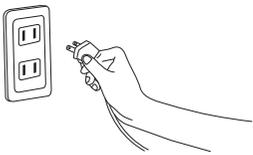
警告 「人が死亡または重傷を負う可能性がある」内容です。

注意 「人が軽傷を負うことや、財産に損害が発生する可能性がある」内容です。

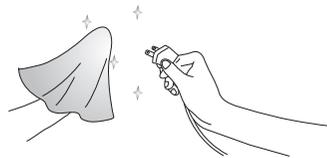
注意 この記号は、危険性のある事項と操作についてご注意頂くための内容です。
この記号がある部分は十分ご確認を頂いたうえでご使用ください。

電源の注意事項

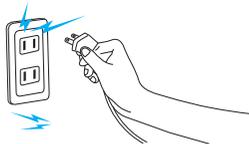
警告 交流100V以外では使用しないで下さい。
・事故や感電、発火などの原因になります。



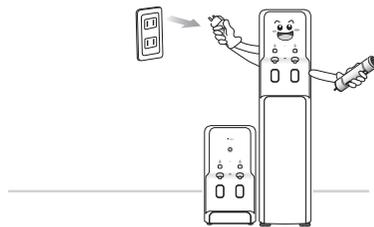
警告 電源プラグに付いているほこりや異物はきれいに拭き取ってから、使用して下さい。
・事故や感電、発火などの原因になります。



警告 接触不良になりやすい、ゆるくグラグラする電源プラグを使用しないで下さい。
・事故や感電、発火などの原因になります。
・電源プラグやコードの修理はご自身で行わず、必ずお客様センターへご依頼ください。



警告 フィルター交換時は、電源プラグを抜いてから行って下さい。
・事故や感電などの原因になります。



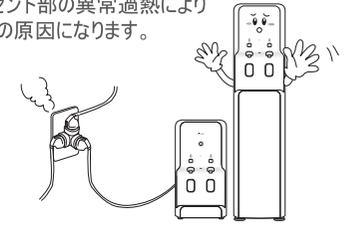
安全上のご注意

電源の注意事項

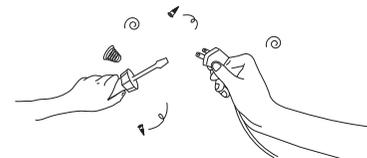
警告 電源プラグやコードは、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねないで下さい。
・感電やショートによる火災の原因になります。



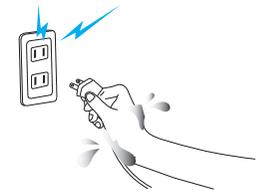
警告 定格15Aのコンセント以外には接続プラグを差し込まないで下さい。
・コンセント部の異常過熱により火災の原因になります。



警告 電源プラグやコードは、分解、改造しないで下さい。
・感電や火災の危険があります。
・電源プラグやコードの修理はご自身で行わず、必ずお客様センターへご依頼ください。



警告 電源プラグをぬれた手で抜き差ししないで下さい。
・感電の原因になります。

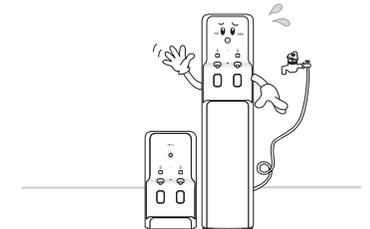


設置時の注意事項

警告 水のかかる場所や、高温・高湿の場所に設置しないで下さい。
・感電や火災、故障の原因になります。



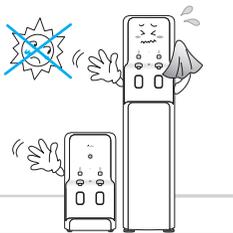
警告 給水ホースは、無理に曲げたり、ねじったりしないで下さい。
・水漏れ及び感電の原因になります。



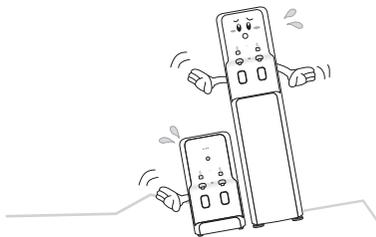
安全上のご注意

⚠ 設置時の注意事項

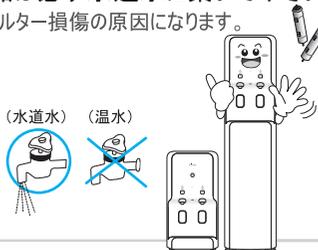
⚠ 注意 火気や直射日光は避けて設置して下さい。
・製品本体変形の原因になります。



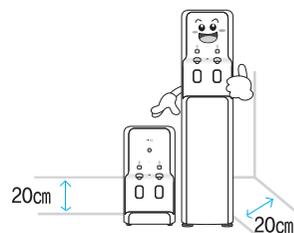
⚠ 注意 丈夫で水平な場所に設置して下さい。
・製品故障の原因になります。



⚠ 注意 製品は必ず水道水に繋いで下さい。
・フィルター損傷の原因になります。

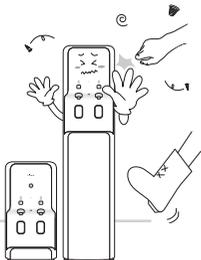


⚠ 注意 壁から20cm以上離して設置して下さい。
・製品故障の原因になります。

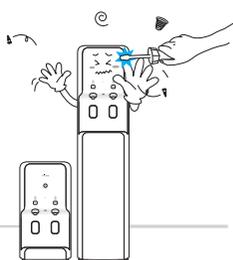


⚠ 使用時の注意事項

⚠ 警告 製品に衝撃を与えないで下さい。
・製品の故障及び破損、感電の原因になります。



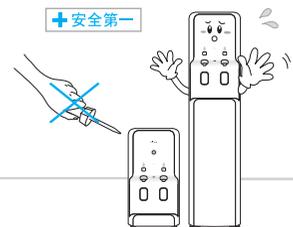
⚠ 警告 製品を分解及び修理しないで下さい。
・火災及び感電の危険があります。



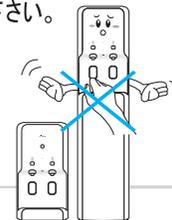
安全上のご注意

⚠ 使用時の注意事項

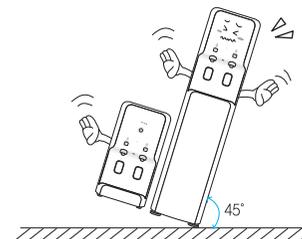
⚠ 警告 機械内部に針金やドライバーを入れないで下さい。
・製品故障及び感電の原因になります。



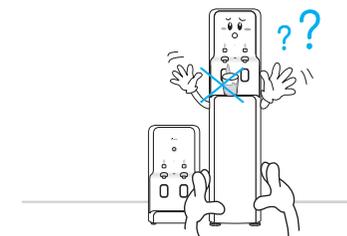
⚠ 警告 お子様、ご自分で取扱説明書の内容を理解できない方、身体の不自由な方(ただし、保護者や付き添いまたは専門家の監督の下で使用する場合を除く)だけで本品を使用しないで下さい。
・やけどの原因になります。



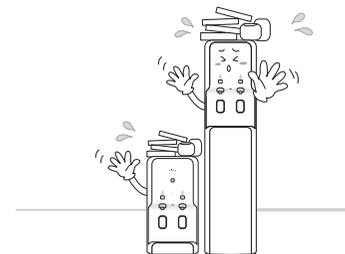
⚠ 注意 製品運搬時、45度以上傾けないで下さい。
・製品故障の原因になります。



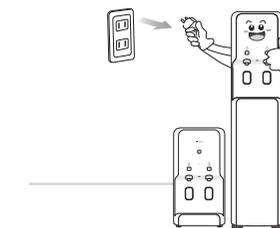
⚠ 注意 製品の稼働中に移動させないで下さい。
・製品故障の原因になります。



⚠ 注意 製品の上に重い物を置かないで下さい。
・製品破損の原因になります。



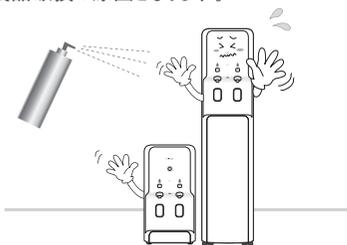
⚠ 注意 水道水の断水時は、電源プラグを抜いて下さい。
・製品故障の原因になります。



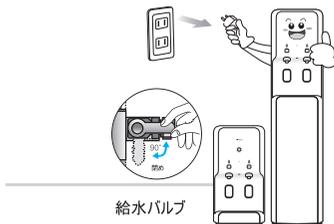
安全上のご注意

⚠ 使用時の注意事項

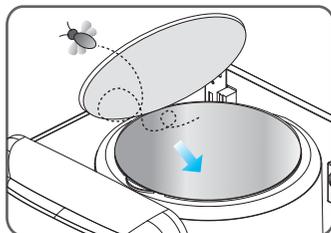
⚠ 注意 清掃時に洗剤(シンナー、ベンジン、塩素系、研磨剤入り、酸性タイプ)、目の粗い布を使用しないで下さい。
・製品破損の原因となります。



⚠ 警告 不在などで2~3日以上長期ご使用されない時は、給水バルブを閉めて、電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。再使用時は、冷水及び温水を10ℓ以上捨ててから使用して下さい。
・水漏れ及び火事の原因となります。



⚠ 注意 製品の内部にある冷水タンクのフタを完全に閉めてから使用して下さい。
・虫や異物が混入する原因となります。



※フレッシュサーバーは、定期的な点検が必要な製品です。フィルター交換・点検・メンテナンスは弊社のサービスマンが行います。

弊社のフィルター交換・点検・メンテナンスをご利用されず、個人または弊社以外のフィルター交換・点検・メンテナンスを行った場合に発生する全ての事故、損害については、弊社は一切責任を負いません。

⚠ 警告 本体内部の温水バルブを開けると熱湯が放出されます。火傷の危険がありますので、十分ご注意のうえ、排水作業を行ってください。また、作業の際は周囲にお子様を近づけないでください。

⚠ 注意 ・交換した使用済みの浄水フィルターは、各自自治体が指定している廃棄方法に従って廃棄して下さい。
・製品設置時、設置部品(給水ホース、給水バルブ、浄水フィルターなど)は、未使用の弊社正規品を使用して下さい。また、設置部品の再使用は絶対にして下さい。

- ・水漏れ及び製品破損の原因となります。
- ・浄水器に接続する給水ホースは本製品に同封されたホースセットを使用してください。
- ・フィルター交換時、弊社正規品を使用して下さい。
 - ・水質及び味に異常が発生する原因となります。
- ・本製品に圧力逃し弁を接続しないでください。
 - ・水漏れ及び製品破損の原因となります。
- ・冬季の凍結・破裂の恐れがある場所に設置しないで下さい。

本製品は生活飲水を目的とした家庭用です。これ以外の用途でご使用される場合は、必ず事前にサービスセンターへお問い合わせ下さい。お問い合わせなく使用した際に発生する全ての事故、損害については、弊社は一切責任を負いません。

フレッシュサーバーの特長

★ HPPオートクリーンシステム

1. Kirala独自の高性能低温クリーンシステムで、清潔で安全な水をお使いいただけます。
2. オートクリーンシステム機能はタンクを65°Cのお湯で清潔にする、消毒剤や添加物がない安全なクリーンシステムです。

★ 照度センサーを利用したオート節電ECO機能での夜間節電

製品周囲の照度を感じて、夜などで室内が暗くなったら、自動的に温水機能を停止するオート節電ECO機能で消費電力を削減できます。(設定時)

★ 便利な連続出水機能

冷水連続出水機能を使用して、大量の水を一度に出水することができます。

★ NANO FACT FILTERシステム

NANO FACTフィルターを利用した4段階の浄水方式で、ろ過されたきれいな水を供給します。

★ タッチボタン機能

HPPオートクリーンシステム、温水チャイルドロック、連続出水などの各機能は、タッチボタンで簡単に操作できます。

★ 分離型出水コック

水垢が付きやすい一般の出水口と異なり、簡単に外せて、外気からの付着を低減するコックを採用しています。

★ 徹底した浄水システム

複数の異なるフィルターを通して、不純物、塩素など、飲用水に不要な物質の除去を行っています。

★ 温水機能の安定性

ヒーターの過熱防止機能(バイメタル手動復帰)、自動温度制御機能(バイメタル自動復帰)で、安定した温水供給を行います。

★ 水位自動調節

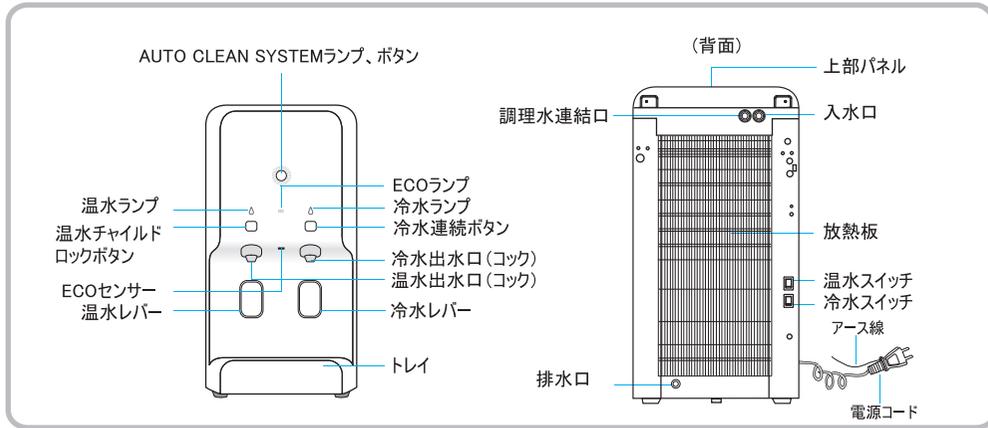
水位を自動調節することで、フィルター寿命、製品の耐久性を向上させました。

★ 新鮮で安心なおいしい水

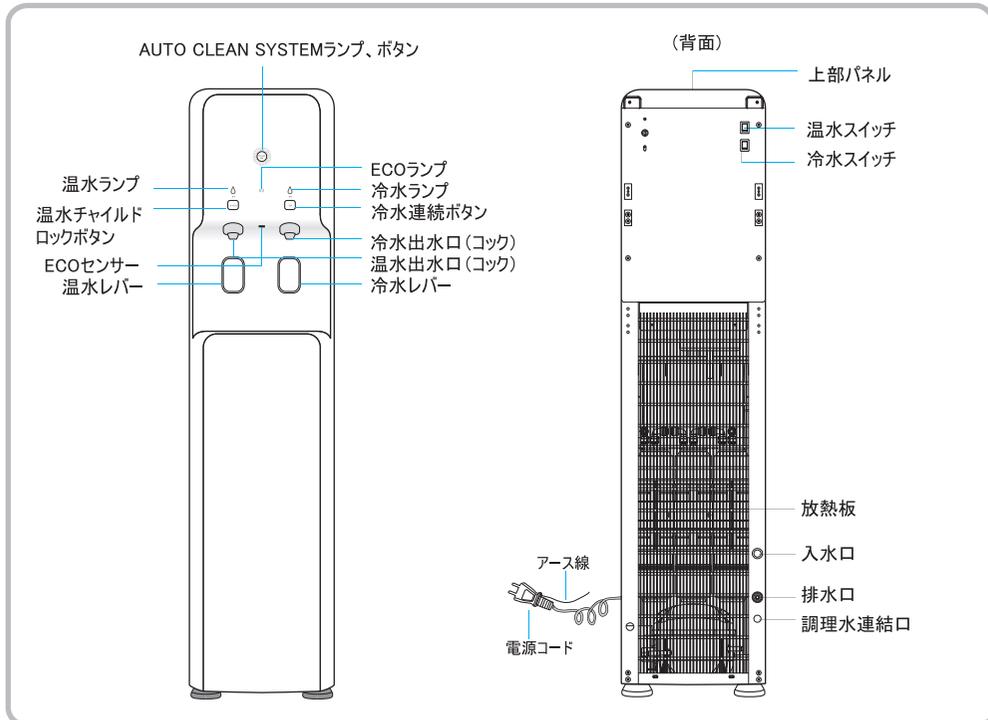
冷水約4~12°C、温水約70~90°Cがいつでも楽しめ、ほこりや異物等の侵入を防ぎ、新鮮な水を供給します。

各部の名称

Model No / KFS-1600

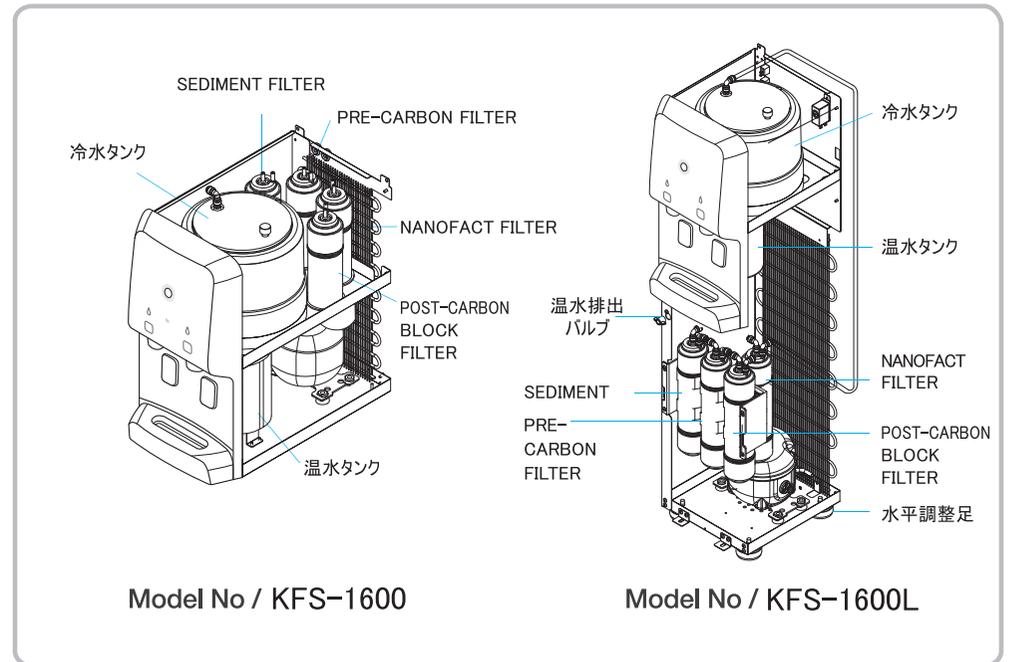


Model No / KFS-1600L

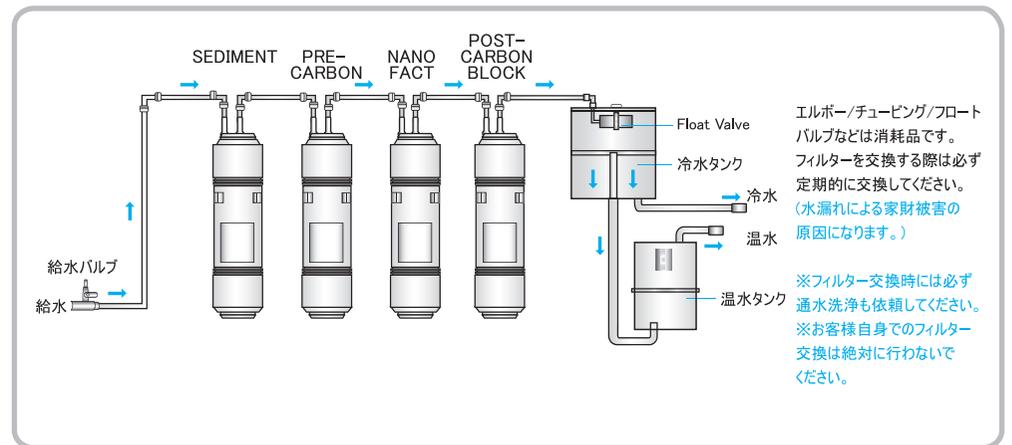


内部構造について

内部構造図



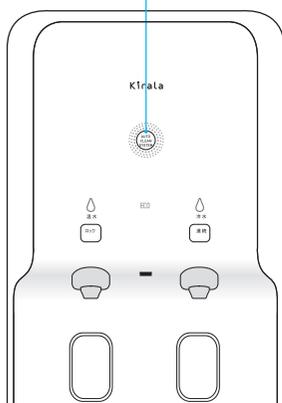
浄水システム



HPPオートクリーンシステム

■ HPPオートクリーンシステムとは？

オートクリーンシステム作動ボタン



- HPPオートクリーンシステムはKFS-1600L/KFS-1600専用の機能です。
- 65°Cの温度を30分間適用して熱処理する方法で、現在、欧州と米国などで広く行われる方法です。
- HPPオートクリーンシステムは、冷水貯蔵タンクの水をすべて空にして、新しい水を満たした後、冷水タンクを温水洗浄します。哺乳瓶を煮沸するようにフレッシュサイパー内部を洗浄するため、薬剤や毒性物質がなく、安心できる安全な洗浄方法です。

■ HPPオートクリーンシステム作動方法

1. AUTO CLEAN SYSTEMボタンを約4秒以上、長くタッチして下さい。
 2. 「ピピピ」という音とともにランプの明るさが変わってオートクリーンが始まります。オートクリーン動作中はAUTO CLEAN SYSTEMランプだけが点灯します。(オートクリーンをキャンセルする場合にはAUTO CLEAN SYSTEMボタンを再度4秒間押し続けてください。)
- * HPPオートクリーンシステムは約2時間作動します。この間は製品がご使用いただけません。

■ HPPオートクリーンシステム作動時の注意事項

- ・作動中は出水できません。
- ・作動中は若干の騒音が発生することがあります。
- ・オートクリーン完了直後やオートクリーンキャンセル直後は、タンク内の温水・冷水の温度が適温ではないため、出水されません。この場合でも、1時間ほどたつと冷水温度に戻ります。

■ HPPオートクリーンシステムをご使用いただく目安

5日ごとにHPPオートクリーンシステムを使用いただくことをおすすめします。

オート節電ECO機能



- オート節電ECO機能は消費電力を削減するための機能です。設定時の周囲の明るさを感知して、周囲が暗くなると温水と冷水機能を自動停止し、ディスプレイの明るさを調整し、消費電力を削減します。
- 周囲が明るくなると、自動的に感知してオート節電ECO機能を停止し、通常モードへ切り替わります。

※通常モードになるまでに約1時間かかる場合があります。周囲が暗い状態でオート節電ECO機能が動作すると、ECOランプが点滅し、他のランプが暗くなります。

■ ECOセンサー(照度感知)機能作動方法

1. 温水チャイルドロックボタンを約5秒以上、長くタッチして下さい。
2. ECOランプが点灯し、ECO機能が作動します。

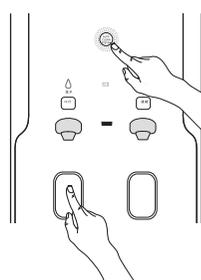
■ ECOセンサー(照度感知)機能作動時の注意事項

ECO機能は周囲の明るさを感知して動作するため、製品の設置場所が暗い場所では使用しないでください。平常時にECO機能が動作するなど、動作に異常が発生する場合があります。

■ その他機能 ブザーON/OFF 機能

温水レバーを押しながらAUTO CLEAN SYSTEMボタンをタッチすると、押す度にボタンタッチ時のブザーのON/OFFが切り替わります。

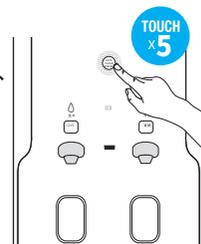
※温水レバーを押した状態で、誤って温水チャイルドロックボタンに触れないでください。熱湯が出水され、やけどのおそれがあります。



■ HPPオートクリーンシステムの チャイルドロックと解除

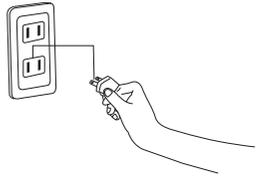
AUTO CLEAN SYSTEMボタンを5回連続でタッチすると、「ピピッ」と音がして、HPPオートクリーンシステムをロックします。

ロック中に再度AUTO CLEAN SYSTEMボタンを5回連続でタッチすると、「ピピッ」と音がして、チャイルドがロック解除されます。



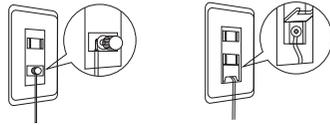
フレッシュサーバーの使用方法

1. コンセントへ電源プラグを差し込んで下さい。



- コンセントの電源がAC100Vであることを必ず確認してから差し込んで下さい。
- 温水スイッチが「OFF」になっていることを確認して下さい。

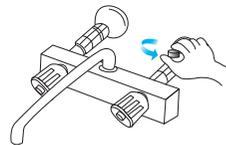
1-1. アースを確実に取り付けてください。



- 故障や漏電のときに、感電のおそれがあります。アース端子に接続します。また、転居などの際も忘れずに取り付けてください。ガス管や水道管、電話や避雷針のアースなどと、絶対に接続しないでください。

2. 給水バルブを開けて下さい。

給水バルブが閉まっていると本体は作動しません。
長期間(2~3日以上)の外出以外、開けた状態で使用して下さい。



3. 使用方法及び取水方法

1) 電源プラグを差し込んだ時

① 「ピー」音とともにAUTO CLEAN SYSTEMランプが点灯し、電源が入ります。

② 電源移動後、正常に浄水された水を取水することができます。

AUTO CLEAN SYSTEMランプ

2) 温水機能の設定方法

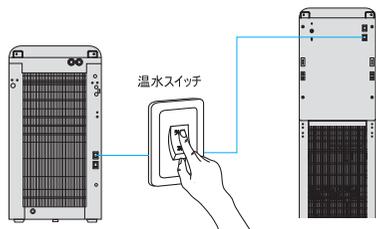
① コップなどで温水レバーを押して出水し、温水タンクに水が入っていることを確認します。

② 製品の背面にある温水スイッチをONにすると、内部のヒーターが作動し、温水が出水できるようになります。

- 温水機能がONのときは、温水ランプが点灯します。
- 温水スイッチをONにしてから約30分後に温水の出水が可能です。
- 最初に電源を入れた時は、温水タンク保護のため、温水スイッチをONにした約3分後から、ヒーターが動作開始します。

③ 温水の出水方法

- 温水チャイルドロックボタンを3秒以上タッチしてから、コップなどで温水レバーを押すと温水が出水されます。
- 温水出水の途中で温水レバーを離したり、温水チャイルドロックボタンを再度タッチすると、温水の出水が止まります。



フレッシュサーバーの使用方法

2-1) 温水チャイルドロック機能の使用方法

お子様、身体の不自由な方(ただし、保護者や付き添いまたは専門家の監督の下で使用する場合を除く)だけで本品を使用しないで下さい。やけどの原因になります。

① 温水チャイルドロック方法

- 温水チャイルドロックボタンを5回連続タッチすれば、温水チャイルドロック機能が設定されます。
- 温水チャイルドロック機能が設定されると、温水チャイルドロックボタンをタッチしても「ピーピー」とブザー音が鳴り、温水のロックが解除されません。
- 温水チャイルドロック中に温水レバーを押すと、ブザー音が鳴ってチャイルドロック中であることをお知らせします。

② 温水チャイルドロック機能の解除方法

- 温水チャイルドロックボタンを再度5回連続タッチすれば、温水チャイルドロック機能が解除され、温水の出水ができるようになります。

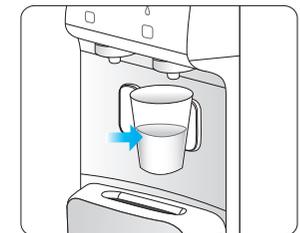
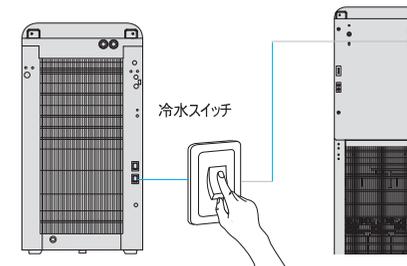
3) 冷水機能使用方法

① 冷水スイッチをONにすれば、冷水ランプが点灯し、冷水機能が作動します。

② 冷水スイッチがONになってから、約1時間後に取水することができます。

③ 冷水取水方法

- 冷水レバーを押すと、冷水が出水します。
- 冷水レバーを離すと冷水の出水が止まります。



3-1) 冷水を連続で出水するには

- ① 冷水連続ボタンを約3秒以上タッチ続けると、冷水が1分間連続出水できます。
- ② 冷水出水時、冷水連続ボタンを再度タッチすれば、出水が止まります。



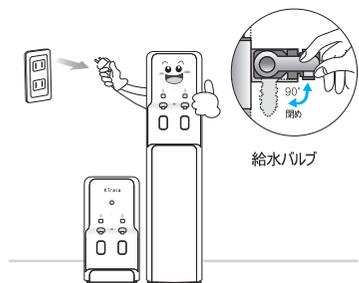
注意

温水タンクから水が出ることを確認してから、温水スイッチをONにして下さい。
(故障の原因になります。)

- 製品を設置したときは、最初に水を20ℓ以上捨てて水してから、使用して下さい。
- 長期間フレッシュサーバーを使用しなかった場合、浄水した水を1~2ℓ以上捨てて水してから、使用して下さい。

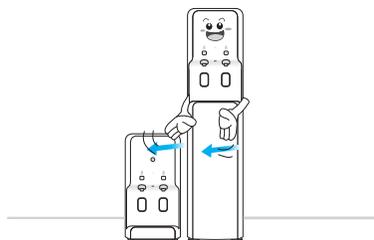
フィルターの交換方法

1. 給水バルブを閉め、背面の温水スイッチ、冷水スイッチを両方OFFにしてから、コンセントを抜いてください。

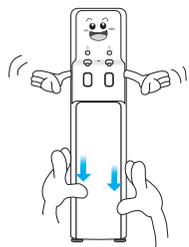


給水バルブ

2. トレイを前に出して下さい。

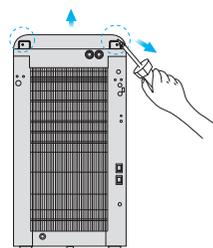


3. 下部パネルを下方へずらしてから手前に引き、下部パネルを外して下さい。



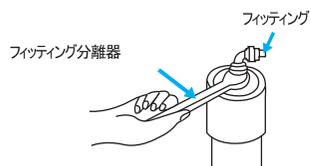
Model No / KFS-1600L

3. 製品背面の上部パネル左・右にあるネジをプラスドライバーで外してから、上部パネルを外して下さい。



Model No / KFS-1600

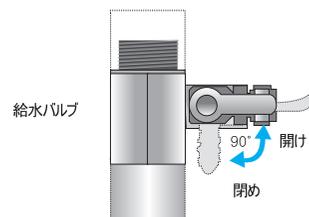
4. フィルター交換が終わった後は、分解した手順の逆順で組み立てて下さい。
 ・水を供給後、フィルター接続部の水漏れを必ず確認して下さい。
 ・フィルター交換時は、9ページ浄水システムの図を参照し、フィルター配列の順序を守って下さい。



フィットイング

フィットイング分離器

5. 給水バルブを開けてから、電源プラグをコンセントへ差し込んで下さい。
 ・フィルター交換後は、フィルター洗浄を1回以上行ってから、使用して下さい。



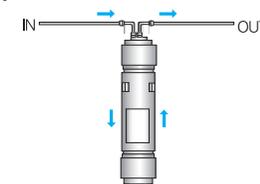
給水バルブ

90° 開け
閉め

フィルターの交換方法

- お客様自身でのフィルター交換は絶対に行わないでください。
- フィルター交換時は、電源プラグを抜いて、給水バルブを閉めてから行って下さい。

- 製品設置時やフィルター交換時は、必ずフィルターごと通水洗浄を少なくとも約30分間以上行い、白く濁った水や泡、黒い物質が出なくなるまで水を通してから、使用して下さい。
 (通水洗浄とは、フィルターの交換時や暫く使用しなかった時に、フィルターの異物や粉塵などを水を通して洗う処理のことです)
- 製品初期設置時やカーボンフィルターを交換した後は、タンクの底面に黒い粉が残っていることがあります。これは浄水時の活性炭の微細粉末が流出したものであり、人体には害がありません。



注意

- フィルター交換時期に合わせて、交換して下さい。
- フィルター交換が遅れると、浄水量の減少および浄水効果が低下します。
- フィルター交換周期は水質状態や水の使用量によって異なります。
- フィルターは、当社の正規品を使用して下さい。
 (当社の正規品でない場合、フィルター性能を保証できず、水質に異常が生じることがあります。)

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
フィルター	SEDIMENT FILTER セディメントフィルター	PRE-CARBON FILTER プレカーボンフィルター	NANOFACT FILTER ナノファクトフィルター	POST-CARBON BLOCK FILTER ポストカーボンブロック フィルター
交換時期	約6ヵ月	約6ヵ月	約18ヵ月	約12ヵ月

- 上記のフィルター寿命は品質保証期間ではありません。
- 4人家族 約10ℓ/1日 使用基準

故障かなと思ったら

- 故障修理をご依頼になる前に以下の事項をご確認いただき、それでも異常がある場合はお客様センターまでご連絡下さい。

症状	原因	対処方法
温水温度が低い	電源の異常	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。100Vに合わせて下さい。
	温水スイッチがOFFになっている	温水ランプが点灯しているかを確認して下さい。温水ランプが消灯している場合は、製品背面の温水スイッチがOFFになっていないかを確認して下さい。
	オート節電ECO機能	周囲が明るくなると、自動的に感知してオート節電ECO機能を停止し、約一時間で通常モードになります。
冷水にならない	電源の異常	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。100Vに合わせて下さい。
	冷水スイッチがOFFになっている	冷水ランプが点灯しているかを確認して下さい。冷水ランプが消灯している場合は、製品背面の冷水スイッチがOFFになっていないかを確認して下さい。
	オート節電ECO機能	周囲が明るくなると、自動的に感知してオート節電ECO機能を停止し、約一時間で通常モードになります。
水が出ない	フィルターの寿命	フィルター交換時期を確認し、お客様センターまでご連絡下さい。
	水道水の断水	他の蛇口からも水が出ない場合は水道の断水です。このときは一旦電源プラグをコンセントから抜き、断水が終わってから製品を使用して下さい。
	連結ホースの折れ曲がり	連結ホースが折れた部分があれば、折れた部分を伸ばして、亀裂などにより水漏れが発生していないことをご確認下さい。
	給水バルブが閉まっている	給水バルブを開けて下さい。
水は出るが、温水にならない	安全装置の作動、またはヒーターの故障	製品背面の温水スイッチをOFFにして、お客様センターまでご連絡下さい。 (温水タンクの温度が上がり過ぎると安全装置が作動し、ヒーターが強制停止されます。)
冷水・温水温度が徐々に高くなったり、低くなる	短時間の出水量が多い	連続で大量の水を出水すると、冷水の温度が上がったり・温水の温度が下がったりすることがあります。 この場合は約1時間経つと通常の冷水・温水温度に復帰します。

故障かなと思ったら

- 故障修理をご依頼になる前に以下の事項をご確認いただき、それでも異常がある場合はお客様センターまでご連絡下さい。

症状	原因	対処方法
フレッシュサーバーの中で水が流れる音や、カチツという音がする	これらの音は異常ではありません	本体内部の冷媒が流れるときに、水が流れるような音がすることがあります。また、温度調節機能が動いた際、カチツ音がすることがあります。
出水が遅く、かなり時間が掛かる	フィルターの寿命	フィルター交換についてはお客様センターまでお問い合わせ下さい。
	水圧が低い	水圧が低いほど、浄水する量が減少します。
製品に水漏れが発生	本体の不具合	すぐ給水バルブを閉めてから電源プラグをコンセントから抜き、お客様センターまでご連絡下さい。
不快な味やにおいが発生	不適合な条件で長時間保管	お客様センターへお問い合わせ下さい。
<p>* 製品異常が起きた場合は、必ず弊社のお客様センターへご連絡頂き、フィルターの交換または点検サービスをご依頼ください。 (TEL 0120-032-321)</p> <p>* フレッシュサーバーは、定期的な点検が必要な製品です。 フィルター交換・点検・メンテナンスは弊社のサービスマンが行います。 弊社のフィルター交換・点検・メンテナンスをご利用されず、個人または弊社以外のフィルター交換・点検・メンテナンスを行った場合に発生する全ての事故、損害については、弊社は一切責任を負いません。</p>		

清掃方法と目安

■ 冷水タンク及び温水タンク

警告 弊社のメンテナンスサービス担当者以外の方は、内部の清掃を行わないでください。感電事故の危険があります。



1. 給水バルブを開けて、電源プラグを抜いて下さい。
2. 冷水タンクの水を冷水コックからなるべく排水しきって下さい。
3. KFS-1600L：前面の下部パネルを開け、温水バルブを開き、温水を完全に排水します。
KFS-1600：サービス補修用パネルを開け、温水バルブを開けて、温水を完全に抜き出します。

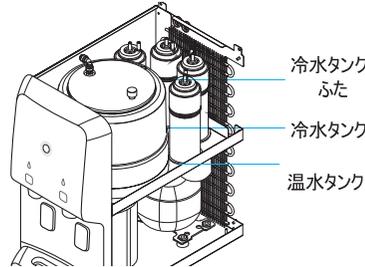
警告 温水バルブを開けると熱湯が放出されます。火傷の危険がありますので、十分ご注意のうえ、排水作業を行ってください。また、作業の際は周囲にお子様を近づけないでください。

4. 上部パネルの背面左右にあるネジをプラスドライバーで外してから、上部パネルを外し、内部の冷水タンクのフタを取り外して下さい。

注意 冷水タンクのフタを外す際、ゴムパッキンを傷つけないように注意してください。また、冷水タンクは金属製のため、手をケガしないように注意してください。

5. 冷水タンクに水をかけながら洗浄した後、排水バルブを閉め、冷水タンクのフタを取り付けて下さい。
6. 給水バルブを開け、冷水タンクが満水になった後、漏水の有無を確認し、上部パネルを取り付けて下さい。
7. 清掃完了後、1日間は作動状態の不具合及び漏水がないかを注意して確認して下さい。(異常がある場合はお客様センターまでご連絡下さい。)

★ 弊社では、メンテナンス担当者がお客様のお宅に訪問して、製品の点検およびタンク、出水口、トレイ、製品外部などの洗浄サービスを行っております。長期間製品を使用せずに、再度使用する、または製品の洗浄サービスをご希望の際はお客様センターまでご連絡下さい。



■ 清掃の目安

清掃部位	時期の目安	清掃方法
本体 (外部パネル)	7日おき	水で薄めた中性洗剤(約1%)を使用し、柔らかい布で汚れを拭き取ってください。(シンナーおよびベンジンは、製品の変色や表面が傷つく恐れがありますので使用しないで下さい。)
トレイ	随時	水で薄めた中性洗剤(約1%)を使用し、柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
出水口 (コック)	1日1回	コックを反時計回りに回して取り外し、流水で洗浄した後、時計回りに回して取り付けてください。(コックが破損していた場合は交換して下さい。)
フィッティング (連結口) チュービング (配管)	2年以内	弊社の点検サービスでは製品の衛生を考慮し、フィルター交換時に必要に応じてフィッティング、チュービングを点検、交換しております。

よくある質問(Q&A)

製品仕様に関して

- Q1** 温水、またはHPPオートクリーンシステムをチャイルドロックするときのボタンタッチ回数は変えられますか？
A1 温水、HPPオートクリーンシステムのチャイルドロックは、以下のボタンタッチ5回で設定・解除できます。ボタンタッチの回数は変更できません。
 温水のロック・解除: 温水ロックボタン
 HPPオートクリーンシステムのロック・解除: AUTO CLEAN SYSTEMボタン
- Q2** HPPオートクリーンシステムが自動で動きませんか？
A2 都度行ってください。
 オートクリーン作動時は2時間フレッシュサーバーが使えなくなる為、就寝前やお出かけ前に行うことをお勧めしております。
 HPPオートクリーンシステムは自動で開始されません。
 オートクリーン中は約2時間フレッシュサーバーが使えなくなりますので、就寝前やお出かけ前など、都度お客様の都合に合わせて行ってください。
- Q3** HPPオートクリーンシステムで掃除した水はどこに行くのですか？
A3 HPPオートクリーンシステムはフレッシュサーバー内に熱水を循環させて、洗浄する機能です。オートクリーンを行った水は安全なため、そのままご利用いただけます。
- Q4** 冷水、温水の温度を変更できますか？
A4 水の温度調節はできません。冷水は約4°Cから12°C、温水は約70°Cから90°Cで設定されています。
- Q5** 災害時など、電源が切れた状態でも使用できますか？
A5 本品は電源供給がない状態では使用できません。

使用方法について

- Q6** 長期間家を空けるときに、コンセントを抜いてもよいですか？
A6 タンク内の衛生状態を保つため、1週間程度であればコンセントを入れたままにしておくことをおすすめします。
- Q7** 温水(冷水)を使わないのですが、背面のスイッチを切っても問題ないですか？
A7 タンク内の衛生状態を保つため、温水スイッチ、冷水スイッチは両方ともONにしてご利用ください。
- Q8** 引っ越しなどで、フレッシュサーバーを移動させるのは自分でもできますか？
A8 取り外しはサービススタッフがいたします。お客様センターまでお問合せください。
 ※一部、設置対応のできないエリアがございますのでご了承ください。
- Q9** 掃除などでフレッシュサーバーを動かすために、ホースを外してもよいですか？
A9 水漏れのおそれがありますので、お客様個人ではホースを取り外さないでください。
 掃除の際は、ホースを繋いだままフレッシュサーバーが移動できる範囲内で行ってください。

その他

- Q10** ドリップトレイや出水口は食洗器で洗えますか？
A10 食洗器は熱による変形のおそれがあるため、使用できません。
- Q11** 赤ちゃんのミルクを作るのに使えますか？
A11 本品の温水(約70°C～90°C)をご利用いただけます。(調乳後、授乳に適した温度に冷ましてください)

製品仕様

製品仕様

製品名	Kiralá Fresh Server LUSO (キララ フレッシュサーバー ルッソ)	
モデル名	KFS-1600L	KFS-1600
サイズ	約260×365×1100 (幅×奥行×高さ[mm])	約260×485×495 (幅×奥行×高さ[mm])
重さ	約22.3kg	約17.8kg
使用基準	10ℓ / 1日 (4人家族)、室内用(家庭/事務室)	
使用条件	水圧	147~294kPa
	水温	5~35℃
	水質	水道水
電気用品	電気温水器	電気冷水器
定格	AC100V 50/60Hz	
定格消費電力	約350W	約1.3A(電動機)
タンク容量	約1.8ℓ	約3.0ℓ
設置場所	屋内	屋内
温水温度	約70℃~90℃	—
冷水温度	—	約4℃~12℃
温水容量	約1.8ℓ	—
冷水容量	—	約3.0ℓ

製品仕様

フィルター(ろ過剤)

モデル名		KFS-1600L	KFS-1600
フィルター (ろ過剤)	SEDIMENT FILTER セディメントフィルター (不織布/PP)	○	○
	PRE-CARBON FILTER プレカーボンフィルター (活性炭)	○	○
	NANOFACT FILTER ナノファクトフィルター (ろ過膜)	○	○
	POST-CARBON BLOCK FILTER ポストカーボンブロックフィルター (活性炭)	○	○

- ・外観及び仕様は、製品性能改善のため、変更することがあります。
- ・水の使用量によって、フィルターの交換周期が変わることがあります。
- ・株式会社Kiralá

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-2-3 Kiraláビル TEL 0120-032-321 www.kiralá.jp

MEMO

Kirala